

平成 25 年・第 2 回理事会 会議録

規約第 16 条の規程により会議録を調整する。

(1) 会議の期日	平成 25 年 4 月 20 日 13.30～16.37
(2) 会議の場所	北本市文化センター第 4 研修室
(3) 出席及び欠席者の氏名	別紙名簿のとおり
(4) 会議に付した事件及び議事の経過	事件は別紙資料、議事の経過は別記

会議に付した事件及び議事の経過

司会・開会の言葉	司会・小原副理事長、開会の辞・田中副会長
会長あいさつ	鈴木会長・総会前の理事会、総会準備の確認。25 年の最新会員数は 13028 名で昨年より 388 名少ないことを報告。
理事会成立宣言	理事出席者 23 名、欠席 2 名の参加で成立宣言
議長	黒澤理事長
書記の指名	事務局 秋元事務局次長
議事録署名人の選任	小川清(上尾市)理事・筑肱金次(行田市)理事

○会議録署名理事の指名

議長・会議録署名理事を指名いたします。本理事会の会議録署名理事は、規約第 17 条 3 項の規定により、私よりご指名申し上げます。小川理事、筑肱理事を指名いたします。

○配布資料の確認。

議長・本日の資料は、平成 25 年度「理事会」ほか 3 部の資料です。

○諸般の報告

鈴木会長・とくにありません。

○議事日程の説明

議長・本日会長より上程されました議題は、理事会資料における議事日程のとおりです。

○協会に対する一般質問

議長・協会に対する一般質問はありませんので省略いたします。

会議に付した事件及び議事

1 協議事項について

○議題 1 「第 1 号議案平成 24 年度事業報告並びに決算報告について」を議題とします。

説明・石井事務局長 平成 24 年度の事業について資料の報告、IT 委員会の日付の誤記訂正と後援大会は予定どおり開催された事の報告。会計については、日本協会からの補助金が事務費から事業費に変更した。広告費について今年から 12 万円頂く、理事研修会の報告を記載し

た。また、派遣費については参加者、協会負担を明記した。更新手数料@200円を明記した。
詳細について石井総務委員長が補足説明。

議長・監査が済んでおりますので、監査委員の報告をお願いします。

高桑監査・4月14日北本市文化センターで中山氏と監査を行った。数多い歳出項目もすべてが
記載されており誤りはなかった。記録の整理も良くできており、間違いのないことを報告します。

議長・質疑はございませんか。

野川・会計報告が良くできているが、解り易く一覧できるように工夫をしてほしい、要望だ。

三谷・専門委員の会議費を別途にする理由は何か、わかる必要があるのか。

石井事務局長・会議費をより判り易くする為に二つに分けた。専門委員会の会議費と、全体で使う
総会や理事会の会議費にした。

議長・前年の理事会で24年度の予算額と、今回提示されている24年度の予算額が違うが、どのよ
うな理由だ。

(暫時休憩 14.15~14.25)

石井事務局長・理事会ではそうであったが、その後訂正しており、実際の総会資料には、この予算
額が合致しているので、了承してほしい。

(全員異議なしで承認)

議長・2号議案の「会計監査報告について」は、平成24年度事業及び決算報告で、監査から報告
をいただき、監査に関する措置をしたので議題といたしません。ご了承願います。

○議題2 第3号議案「役員の承認について」を議題とします。

説明・石井事務局長・正副理事長の選任を議題としたが、その基礎となる評議員の報告が70%程
度になっており遅れている。その結果、各地区の理事を確定することが出来ないため、正副理
事長の選考が出来ない。会長副会長の役員人事は前回の理事会で決定している。

三谷・事務局の対応が遅い。

石井事務局長・登録団体の総会が終わらないと評議員の選出が出来ない。その関係で報告が遅
れており、対応は限度がある。総会前に理事会を開催して決定していきたい。

三谷・仕方がないので意見としておく。

議長・この議題については、議題の条件が不十分であり、継続審査としたいがいかがか。

(全員異議なしで継続審査を承認)

議長・人事に関連して「専門委員」の選出については運営会議で議論があるのか

会長・この理事会で承認をお願いします。(別紙専門委員名簿の提出)

(全員異議なしで承認)

○議題3 第4号議案の「平成25年度事業計画案並びに予算案について」を議題とします。

説明・鈴木会長・概要として、前年度の事業は総て組み込んだ。祭り大会を4地区に入れたことの
効果が大い。2600名くらい、事業の件数は多くなるが継続したいと考えている。後援大会は2
2件あり、後援することで、会員意識向上の喜びがある。全体として前半に行事が多く詰まった事

業になっている。

説明・石井事務局長・事業の変更と後援大会についての補足説明。25周年事業の追加提案。

三谷・埼玉大会の変更について。白岡町は市制を敷いている。開催期日は9月8日へ変更。

小原・25周年事業は12月3日を予定している。

説明・石井事務局長・周年事業の予算収入として90万円・一人6000円×150人を予定している。

歳出は140万円を予定している。登録金は13500人を見込んでいる。4地区の活動費として30万円を見込んだ。傷害保険の単価は20円から30円に引き上げた。

三谷・事業開催費「くきっ子」について、国の補助金が毎年減っているのに県の補助金は減少していないのはなぜか。予算上減らないのか。

石井事務局長・国の協会からの補助事業費は事業が定着することにより減少していく。この事業も平成26年度にはなくなる。本年事業については理事会に提案されて、理事の了承を得ている。国へ報告済みである。

三谷・そうだった。

議長・質疑が終了しました。この議案は新年度事業及び予算と言う事で、挙手により採決したい。

(挙手全員で承認)

○議題4 第5号議案「平成24年度特別表彰者・功労者表彰について」を議題とします。

説明・石井事務局長・登録団体会長の推薦により、功労表彰者を選考委員会で、別紙のとおり、決定した。

議長・選考委員会の詳細について報告してください。

石井事務局長・選考委員は正副会長と小原・小川(新副会長予定者)の7名で、3月26日北本市文化センターで開催した。表彰者は、理事会の承認を得て確定していきたい。

(全員異議なしで承認)

○議題5 第6号議案「平成25.26年度の専門委員の選出について」を議題とします。

説明・石井事務局長・選考された専門委員一覧表の資料を配布します。運営会議において委員長や役員意向を聞きながら専門委員を推薦させていただいた。全体の議論で各委員会の必要人数を決め、規約に則り、一人一委員会で委員を配置した。足りないところは理事に提案していただきたい。理事役員が決定すると変更する委員が出てくることを承知していただきたい。

三谷・提案したい。宮下君が下りると発言していたが、彼からやりますとの返事が届いているので、引き続き専門委員としてお願いする。

議長・プレー委員会は大会運営の要だ。専門委員を増加して充実を図るべきと考えるが。

鈴木会長・人員については、総枠に沿った形で委員長の声を聴いて決めたことです。

高島プレー運営委員長・平成24年度は13名の専門委員だ。今回11名は全員が向上心に燃えて熱心に取り組む人ばかりだ。県の大会は11回、3日間体を開けられる人でなければ勤まらない。全部の大会に出席してくれる委員が「団結」には丁度良い。少数精鋭主義です。

田中副会長・マスターの取得者は、グラウンドゴルフの進展に対して個人でも義務と権利がある。マス

ター委員会の位置づけについては、会員増強を図る事と運営を見ながらマスターの義務と権利をはたすことを確認したい。吉村氏をマスター委員会に提案はどうか。

鈴木会長・専門委員会は重複しない、一人一委員会です。執行機関と審議期間は一緒にはならないのは当然のことです。中山監事が辞職するので吉村さんを後任に予定しています。

(全員異議なしで承認)

(暫時休憩 15.45～16.00)

報告事項については執行部の報告通り了承した。

○その他事項について

1.各委員会報告について

- ①石井総務委員長・大会の開催要綱と運営をやった。更に、上級指導者台帳をPCで整備した。これは調査と整理に時間を要した作業だった。協賛広告をお願いして対応を図った。
- ②澁澤指導者育成委員長・上級指導者と三級取得試験及び研修交歓大会を行った。その時にアンケートを取り、アンケートに基づいたフォローを今後の課題として残した。
- ③高島プレー運営委員長・新年度の専門委員会は5名の変更になる。意志疎通を図り事業を進める。一致団結で充実してほしい。今後は、①.オールツー ②.50mホールインワン 3.80打点以下でホールインワン無しの表彰を考えたい。
- ④藤山広報委員長・新年度は西部地区から二名の専門委員があり、県内全地区の情報を収集する。
- ⑤岩楯IT委員長・国と埼玉県の会員台帳が一元化された事は大幅な事務改善になる。今後は、情報の共有化をより積極的に図り、ネットワーク化を進めたい。メール機能を充実して相互交流につなげたい。登録団体で残る13団体のOA化が進めばと期待している。

2.夏季大会・上級指導者研修大会・祭り大会について

石井事務局長・①6月3日に羽生市で開催する。割り当て表通りに会員がない場合、二次募集についての対応を準備している。②上級指導者研修会は新規が120名程度、更新者が228名程度の状況となっている。③祭り大会の表彰状と盾を早急に送る。予算に対しては賞品で対応してほしい。参加賞は400円で共通事項として予定している。

3.県協会各種振込について

石井事務局長・追加の振込になると振込料が馬鹿にならないこととなる。大会や会費の振込先を間違えないでほしい。少人数の場合の手数料の問題が今後の注意事項です。

4.会員登録の進捗状況について

石井事務局長・会員登録と登録料の突合せをしており、PCでの処理を休止している。5月10日から再開する予定だ。最新情報では、13,025人の登録と登録料を確認している。

5.総会の運営について

石井総務委員長・総会の会場を間違えないでほしい。建物は同じだが、会場は9階に変更にな

った。905号室が総会、906号室が表彰式の予定だ。エレベーターに注意して乗車ください。

報告事項については執行部の報告通り了承した。

議長・以上をもって平成 25 年 4 月理事会を閉会します。

16.37

閉会の言葉・吉村副会長

平成 25 年 4 月 21 日調整

会議録は適正であります。

署名人 上尾市 小川 清 印

署名人 行田市 筑肱 金次 印